

平成19年度定期監査結果に基づき講じた措置状況調査表

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所属課	監査区分 1~4	内 容	措置区分	措置内容の概要、又は として理由
健康福祉部	健康推進課	1	[適正な事務処理] 施設修繕工事で発注後の監督業務や、検査業務において一部完成認定検査調書が添付されていないものがあった。小額随意契約においては、策定されたマニュアル通りに処理がされていなかったため、今後再発のないよう適正に事務処理されたい。		指摘のあった事務事業については、平成19年度事業分から「志摩市契約規則」及び「随意契約に関する健康福祉部統一運用方針」等に基づき改善しました。
健康福祉部	児童福祉課	1	[適正な事務処理] 歳入処理の科目に誤りがあったので、再発のないよう努められたい。また、起案書中の鉛筆書きによる訂正等、一部不備な点が見受けられたので適正文書の取扱いを望む。		歳入科目の誤りについては、当初「寄附金」の科目が設定していなかったため、「雑入」科目で受入れを行い、補正により「民生費寄附金」科目を設定しましたが、振替が未処理となってしまいました。19年度については、当初予算より科目設定しており「寄附金」として受入れています。また、起案文書の鉛筆書きによる訂正等については、ボールペンによる訂正等に改善しました。
産業振興部	ともやま公園事務所	1	[適正な事務処理] 備品購入の事務処理について、予定価格の根拠となるべき見積書の徴収がされていなかったため、今後は適正な処理に努められたい。		平成19年度からは、「志摩市会計規則」に従い、適正な処理を行っています。
上下水道部	水道課	1	[適正な事務処理] 水道施設保守点検業務委託に関し、業務発注にいたる業者の選定から、契約同等一連の書類が確認できなかったため、関係条例や規則を遵守した事務処理を要望する。		今後は、関係条例や規則を遵守した事務処理に努めていきます。
上下水道部	水道課	1	[適正な事務処理] 維持管理業務に関する一連の書類帳簿目録等が報告されていなかったため、今後は適正に処理するよう要望する。		今後は、報告漏れが無いよう適正に処理を行っていきます。
上下水道部	下水道課	1	[会計方式の見直し] 会計方式の統一については、職員の負担や経費、重複する実務等あらゆる面から検討し、効率的な業務執行ができるよう努められたい。		下水道特別会計と公営企業会計の整合性について、引き続き検討しています。また、企業会計の事務講習会に参加するとともに、他の自治体の取り組みおよび消費税の取り扱いについて調査中です。
病院事業部	病院事業部	1	[適正な事務処理] 大王病院について、診療報酬明細書点検業務委託の書類の中に、予定価格調書の金額欄が手書きでないものが見受けられたため、今後は事務取扱において慎重な対応をされたい。		今後は手書きにて対応していきます。
浜島支所	地域振興課	1	[適正な事務処理] 以前から指摘している財産区の土地貸付及び貸付収入の未済額については、解消に向けた取り組みをされているところであるが、今後は特に未済額の発生を防止するための適切な措置を早急に講じられたい。		浜島財産区の土地貸付及び貸付収入の未済額については、弁護士事務所に相談、確認するための資料等作成しているところです。
志摩支所	地域振興課	1	[適正な事務処理] 清掃業務委託料の予算計上時の見積書の徴収や予定価格の根拠資料となる見積書の徴収がされていなかったため、今後の事務取扱については適正に処理されたい。		今後は、事務取扱について適正に処理します。
阿児支所	地域振興課	1	[適正な事務処理] 各種維持工事について、随意契約とする理由が明確にされていないものが見受けられたため、今後説明責任が果たせるよう適切に事務処理されたい。		平成18年度は、各種維持工事の後期の途中から随意契約理由書を添付していましたが、平成19年度については、すべて随意契約の根拠法令等理由書を添付し起案等作成して改善しました。
議会事務局	議会事務局	1	[適正な事務処理] 速記議事録入札契約の書類の中に、一部不備な点が見受けられたため、今後の事務取扱において適正に処理されたい。		契約変更の額が分かりやすくなるように新旧対照表の作成等を検討しています。また、定期監査後に長期継続契約が可能かどうかを契約課へ確認し検討しましたが、現時点においては、当契約事務は長期継続契約には当てはまらないと判断しました。
教育委員会	教育総務課	1	[適正な事務処理] 補助金の交付事務処理において、交付申請日、実績報告書提出日の記入漏れが多く見受けられ、また、交付決定日前に事業が実施されているなど、「志摩市補助金等交付規則」の規定が遵守されていない状況があったため、適切に処理されたい。		補助金申請について、申請・交付決定・事業の実施・実績報告・交付確定・請求・支払の手続きの流れを周知徹底することに取り組んでいます。

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
教育委員会	スポーツ食育課	1	【適正な事務処理】 修繕工事の契約書類の中で、一部随意契約の理由が明記されていなかった。また、体育協会の補助金交付に関する書類の中で、実績報告書等に不備があったので今後は適正に処理されたい。		小規模修繕工事についても現在「志摩市契約規則」に基づき実施するように取り組んでいます。 補助金の実績報告については、指摘があったから団体に実績報告書を提出させ改善しました。
教育委員会	生涯学習人権課	1	【適正な事務処理】 情報公開した資料が後日確認できるよう適切に処理されたい。		情報公開請求された資料の控えについては、どのような状態(黒塗り部分)で公開したか確認できるよう現在、文書管理に取り組んでいます。
教育委員会	生涯学習人権課	1	【適正な事務処理】 補助金交付団体等の経理事務について、当該課でその事務をしている状況が見受けられるので、団体の自主自立の育成の面からも各団体へ早期に事務を移行するよう強く要望する。		補助金交付団体等の経理事務については、毎年度に会議等で説明を行い、早期に当該団体が自主自立するよう取り組んでいます。
出納室	出 納 室	1	【適正な事務処理】 資金前渡処理において、調書の作成に不備があったので改善されたい。		指摘のあった事項については、資金前渡整理簿を整備しました。(平成18年度及び19年度分)

合 計 17 (措置済み) :7項目
 (実 施 中) :8項目
 (検 討 中) :2項目
 (未 措 置) :0項目

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
総務部	総 務 課	2	〔職員の健康管理〕 職員の意欲、能力が十分発揮できる職場づくりを目指すとともに、職員の健康管理を確保するため、時間外勤務が一部の部署に偏らないよう、引き続き適正な人員配置、事務量の均等化を望む。		職員の意欲、能力が十分発揮できるように、業務内容や人員配置が有効に機能しているかを検証し、一定の適切な人員配置のための指標づくりをすることにより、人員配置を的確にコントロールし、事務量の均等化を図れるよう検討中です。
総務部	総 務 課	2	〔文書管理の徹底〕 多くの部署で文書の登録、管理について基本的な不備が見受けられたので、担当者の判断により安易に処理することなく、文書管理規程等に基づき、適切に事務処理されるよう、今一度全職員への周知を徹底されたい。		文書管理については、その都度職員に周知しており、平成19年度の文書管理作業についても平成20年2月21日付けで各課に依頼しました。 再度、「志摩市文書管理規程」に基づいた文書管理の徹底を依頼するとともに、各課の文書管理主任を通じて引き続き指導していきます。
総務部	財 政 課	2	〔文書管理の整理〕 各種の書類を合冊する際には、保存年限等に注意し整理されたい。		定期監査実施後、指摘を受けた保存年限等の取扱いについて、課内に周知徹底を行いました。また、今後は必要以上に合冊にしないように、「志摩市文書管理規程」等に十分留意して管理を行うように併せて周知しました。
総務部	課 税 課	2	〔調査方法の検討〕 入湯税の申告において、自主申告ではあるものの相手方の理解、協力を得ながら、帳簿類と申告書を照合する機会を設定するなど、調査確認の体制をとられたい。		相手方の協力を得て、平成20年1月に申告書から2件抽出し照合しました。その結果、帳簿と申告書は合致しており、正確に申告書を提出していることが確認できました。
総務部	課 税 課	2	〔適正な事務処理〕 各種減免申請書の中で、減免理由や用途目的欄の未記入が見受けられたので今後は注意されたい。		軽自動車税の減免理由については、理由別の申請書があるため記入欄がありません。用途目的欄については平成20年度減免申請より記入を徹底していく方向で検討しています。
総務部	収 税 課	2	〔収納対策の強化〕 厳しい財政状況の中、自主財源の根幹をなす市税の確保については、引き続き三重地方税管理回収機構と連携しながら積極的に対応されるよう望む。また、滞納分については、適切な不納欠損処理を含めた収入未済額の解消に引き続き積極的に取り組まれたい。		本年度は、三重地方税管理回収機構へ44件、本税額41,938千円の移管と徴収情報及び事務知識などの連携強化に努めています。また、不納欠損処理においては財産調査などに基づく適切な処分を行うとともに、複雑化した滞納案件についての解消に努めています。
生活環境部	市 民 課	2	〔適正な事務処理〕 窓口現金の歳入処理においては、一部現金を預け入れるまでの保管期間が長すぎるものがあったので、遅滞なく処理されるよう早急な改善を望む。		毎週火曜日若しくは水曜日にゆうちょ銀行で換金し、その都度入金するよう徹底しました。
生活環境部	人 権 啓 発 推 進 課	2	〔収納対策の強化〕 住宅新築資金等貸付事業の償還業務については、借受人の高齢化、世代交代等の様々な問題を抱えているが、臨戸訪問の実施や督促状などの発送を随時に行うなど鋭意努力されているので、引き続き未済額の解消に向け努力されたい。		引き続き「志摩市住宅新築資金等貸付償還金の収納及び滞納整理に関する事務取扱要綱」に基づき徴収事務を推進していきます。また、滞納者の生活状況の変化を常にチェックすることに努め、引き続き個々の生活実態に応じた償還指導を行っていきます。
生活環境部	清 掃 課	2	〔適正な事務処理〕 指定ごみ袋購入契約において、検収時の添付写真のうち、一部黒板及び検収した職員が確認できなかったため、今後は適正に事務処理されたい。		平成20年度以降は適正に事務処理します。
健康福祉部	地 域 福 祉 課	2	〔適正な事務処理〕 補助金申請書の中に各種の書類が混同して綴じられていたので注意されたい。また、決裁様式についても統一されるよう取扱いを改められたい。		書類の混同については、現在整理を行ったところです。また、決裁様式については今後、統一するよう対応しました。
健康福祉部	児 童 福 祉 課	2	〔文書管理の統一〕 各保育所の文書管理について、各種様式や管理方法が統一されていない状況が見受けられたので、文書管理規程に基づき統一していくよう指導されたい。		各保育所の文書管理については、旧町の文書管理規程により、保存年数や様式等が統一されていませんでしたが、保育所長で構成している文書管理委員会を中心として、文書管理規程に基づく統一に向け改善に取り組んでいます。
健康福祉部	児 童 福 祉 課	2	〔収納対策の強化〕 保育料の収入未済額については事務整理され、時効中断手続き等適正な措置をとり、不納欠損処理を含めその額の解消に努力されているが、今後も引き続きその額の解消に積極的に対応されることを望む。		保育料の未収金については、文書による督促や夜間徴収等によりその回収に努めており、今年度は2件190,000円の不納欠損処理を行いました。また、現年度については、電話による催促、督促状の発送により未収金の減少に取り組んでいます。
健康福祉部	ふ く し 総 合 支 援 セ ン タ ー	2	〔適正な事務処理〕 老人クラブの補助金申請について、当課から統一様式に変更していくよう指導されたい。		志摩市の統一様式で提出するよう老人クラブに指導します。

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
産 業 振 興 部	観 光 戦 略 室	2	〔補助制度の改革〕 温泉振興を目的とした補助金交付に関しては、統一した取扱基準を策定されるなど見直しを検討されたい。		温泉振興補助金については、現年度(前年度3月分~現年度2月分)に納入のあった入湯税総額の3分の1以内で、予算の範囲内において志摩市温泉振興協議会に補助金を交付しています。現在、本補助金に特化した要綱等がないので、「志摩市補助金等交付規則」に基づいていますが、志摩市温泉振興補助金交付要綱の制定については検討中です。また、志摩市温泉振興協議会の規約及び内規の見直しについても協議中です。
産 業 振 興 部	浜 島 磯 体 験 設 施 「海ほおずき」	2	〔適正な取扱い〕 夏期における歳入処理において、多額の現金を施設に保管することは適当ではないので、遅滞なく処理されるよう早急な改善を望む。		夏期における歳入処理については、迅速に処理をするように取り組んでいます。
建 設 部	建 設 整 備 課	2	〔適正な事務処理〕 道路拡幅工事における立木補償の算定について、誰が見ても処理経過が確認できるよう報告の決裁を取るなどし、適切な事務処理に努められたい。		立木補償の算定については、「三重県土木部用地事務取扱要領」に基づき、適切な事務処理を行うよう改善しました。
上 下 水 道 部	水 道 課	2	〔適正な事務処理〕 提出された見積書の受付印漏れ、水質検査委託契約の内申の未決裁等があったので適切な事務取扱に努められたい。		適正な事務取扱に努めていきます。
上 下 水 道 部	下 水 道 課	2	〔適正な事務処理〕 決裁や仕様書に明記すべき特記事項が漏れているのが見受けられたので、再発のないよう努められたい。		明記すべき特記事項については、記入漏れが無いように努めていきます。
病 院 事 業 部	病 院 事 業 部	2	〔文書管理の整理〕 浜島診療所について、契約書の綴りの中に保存年限の違うものが合冊されていたので、今後は注意し整理されたい。		契約書の綴りについては、年度別に区分して整理しました。
病 院 事 業 部	病 院 事 業 部	2	〔収納対策の強化〕 医療費の過年度未収金については、これまでその解消に苦慮されているが、法令等に照らし合わせ時効中断手続き等適正な措置をとり、不納欠損処理を含めその額の解消により一層努力されたい。		未納通知は当然のことながら、平成20年度の病院統合の後、不納欠損処理についても検討します。
大 支 所	市 サ ー ビ ス 課	2	〔円滑な事務処理〕 住民からの苦情が寄せられた際、時間的な制約もあると理解するが苦情処理簿等を作成して、後日誰でも確認できるような対策を講じられたい。		苦情処理簿を作成しました。
志 摩 所	地 域 振 興 課	2	〔適正な事務処理〕 業務委託契約綴に書類の割り印漏れや宛名の未記入が見受けられたので、再発のないよう努められたい。		今後は、再発の無いよう適正な事務処理に努めます。
阿 児 所	地 域 振 興 課	2	〔文書管理の整理〕 文書管理において、各種維持工事と小規模修繕工事は工種が異なるので区別されたい。		平成19年度における各種維持工事関係の綴については、「平成19年度各種維持工事関係書類」と文書タイトルを修正し、小規模修繕工事と区別できるよう改善しました。
磯 部 支 所	市 サ ー ビ ス 課	2	〔適正な事務処理〕 生活保護費の親族受領の手続きについては、現金の代理受領の意味を理解してもらいながら委任状の提出を求める等、トラブルの原因とならないよう万全の措置をとられたい。		親族受領に関しては、委任状の提出を求めて対応しています。
議 会 事 務 局	議 会 事 務 局	2	〔文書管理の整理〕 各種の書類を合冊する際には、保存年限等に注意し整理されたい。		文書管理については、年度及び保存年限を考慮して分冊しました。
教 育 委 員 会	教 育 総 務 課	2	〔適正文書管理〕 各学校における文書管理について、各種様式や管理方法が統一されていない状況が見受けられたので、文書管理規程に基づき適正に事務処理できるよう、実情に即した規程や要綱などを検討されたい。		教頭会、事務職員部会に実情に即した方策の検討を依頼しています。

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
教育委員会	教育総務課	2	[適正な事務処理] 一部の学校で、備品台帳への未記入が見受けられたので、適切に指導されたい。		備品の入札後、落札業者や落札価格を電子メール等で連絡し、業者からの納品書をまず学校へ配布することで学校での記録漏れを無くせるよう取り組んでいます。
教育委員会	浜島 B & G 海洋センター	2	[適正な事務処理] 施設使用料の現金の取扱いにおいては、その保管には十分注意されているところであるが、防犯の面からも、休館日前に歳入処理するよう努められたい。		歳入処理については、休館日前に処理するよう改善しました。
出納室	出 納 室	2	[現金取扱の改善] 現金の取扱い及び保管方法が各所属所により違うので、現金取扱いについて改善する必要があると考える。公金管理に関する取扱規程等を定められ、適正に事務処理されるよう全職員への指導を徹底されたい。		現金の取扱い及び保管方法については、毎年各所属所を訪問し、出納室貸出金の検査及び管理の方法について確認しておりその都度指導を行っています。 また、公金管理に関する取扱規定等の整備については、今後検討いたします。

合 計 29 (措置済み) : 15項目
 (実 施 中) : 8項目
 (検 討 中) : 6項目
 (未 措 置) : 0項目

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
総務部	市 長 公 室	3	〔要望事項対策〕 様々な市政への要望、苦情等については対応されているが、その「取扱基準」の制定等を検討し、回答についても引き続き迅速かつ慎重な対応を望む。		取扱基準については検討中ですが、市ホームページへのメールによる要望や苦情等については、昨年度9月に導入した住民対話システムによりダイレクトに担当部署へよせられるようになり、以前より迅速な対応が可能になりました。今年度の結果を参考に20年度に取扱基準を策定していく予定です。
総務部	地 域 防 災 室	3	〔職員の健康管理〕 労働安全衛生の面からも、きめ細かい応援体制の確立、適正な人員配置などについて具体的な対応を検討された。		平常事務をはじめ、課の業務の特性から突発的な事象への対応が多いものの、課の人員にも限りがあるため課員一人ひとりに係る負担は避けられない状況です。指摘の内容については、当課のみの対応では限界があるので機構改革・人員適正配置の担当部署等で対応してもらえよう働きかけていきます。
総務部	財 政 課	3	〔財産の有効活用〕 未利用の市有地について、売却や貸付等を含めた財産の適正管理と有効活用を図られたい。		公有財産台帳が未整備であるので、未利用の市有地を完全に網羅することは困難ですが、未利用と考えられる市有地について、各町単位で抜粋したところです。今後は、これらの土地について整理し、市や自治会による事業性及び売却や貸付等の検討をしていきます。
総務部	契 約 課	3	〔適正な事務処理〕 各担当部署において、当初設計時の適切な調査、計上に努めるべきと思われるものがあつたので、今後は設計変更に係る運用基準等を策定されるとともに、当初設計時における調査の精度向上について指導を望むところである。		現状では、設計変更のルールは細かく定められておらず、各担当部署の判断となっているが、今後は、国土交通省が定める「工事請負契約における設計変更ガイドライン」等を参考としながら、市の運用基準(案)作成について検討していく予定です。ただし、変更のルールは工事の内容や補助事業独自の基準などにより左右されることから、指名審査会等しかるべき機関で、各部署と意見集約を行いながら検討を進めていく必要があるかと考えています。
総務部	収 税 課	3	〔収納対策の強化〕 現年度課税分については督促状の発送及び納税相談等により、滞納とならないよう年度内での徴収を徹底されたい。その際に「納付誓約書」及び「家計等状況報告書」は有効な手段であるので、引き続き推進されたい。		納付相談者2,058人の内、納付誓約者は44%の912人で、その約30%にあたる267人から家計等状況報告書の提出があり、収納の向上に大きな効果があると判断できます。今後も、その継続と強化に努めなければならないと考えます。また、更に電話催告及び財産差押などの滞納処分強化に努めています。
企画部	情 報 政 策 課	3	〔情報セキュリティの充実〕 セキュリティの確保及び機器の管理についてより一層強化され、個人情報漏洩防止と保護に引き続き努められたい。		パソコンを新たに使用する職員(保育士等を含む)には、使用を許可する前に情報セキュリティ研修を行っています。さらに、原則としてパソコンを使用する全職員を対象に、セキュリティポリシーの役職等に応じ、財団法人地方自治情報センターが実施する「e-ラーニングによる情報セキュリティ研修」を受講しています。機器の管理については、監視カメラの設置、ワイヤーと施錠によるパソコンの固定などにより盗難防止に努めています。電算システムで取り扱われる記憶媒体の処分は、情報資産について復元できないように完全消去や物理的破壊を行った上で廃棄しています。
生活環境部	市 民 課	3	〔支所業務の統一〕 窓口業務について、各支所単位で窓口サービスに格差が生じないよう、課長会議や担当者会議を持ち、取扱事務方法の統一に努力されているが、今後も常に市民の目線に立った対応に心がけ、住民サービスの向上に引き続き努められたい。		現在、取扱事務の統一に努力しています。
生活環境部	環 境 課	3	〔浄化槽設置の推進〕 合併処理浄化槽の設置補助については、環境保全の面からも、市が実施する各種水質検査の結果データ等を広く公表するなどして、浄化槽設置の効果を住民に分かりやすく説明され、設置補助事業の継続拡大に努められたい。		浄化槽設置の効果については、現在生活排水対策活動の一環として、自治会や女性の会など各種団体を対象に出前講座を行っており、その中で説明や周知に努めています。また、パンフレットの作成や広報誌等を活用し、普及、推進活動に取り組んでいます。
生活環境部	清 掃 課	3	〔共通業務の検討〕 各焼却場や最終処分場の修繕工事、委託業務等の発注において、他の自治体の例も参考にし、共通して執行できる業務について、より安価で投資効果のあがる対応を要望する。		指摘の内容については実施中ですが、引き続き実施できる工事、業務等について検討していきます。
健康福祉部	保 険 課	3	〔収納対策の強化〕 国民健康保険税の収納対策として実施している簡易申告の奨励や納付相談、夜間徴収などの取り組みを継続され、収納率向上に努められたい。特に、調整交付金の減額基準に該当しないよう特段の努力を望むものである。		収納対策として、志摩市国民健康保険収納対策緊急プランの策定及び三重県国民健康保険団体連合会の徴収アドバイザー等派遣支援事業(年3回、7、11、1月)への参加をしました。平成19年度からは、徴収部門を収納課が専門的にを行い保険課や各支所市民サービス課と協力し、7、9月に納税相談を行いました。
産業振興部	水 産 課	3	〔特産物の開発〕 担い手の育成や新規参入しやすい環境づくり、また、三重ブランドに認定された的矢かき、安乗ふく等に続く特産物の開発を推進されたい。		平成20年度に、志摩市が全国生産量の3割のシェアを占めているアオリについて生産の振興とブランド化を図ることとしています。
産業振興部	商 工 課	3	〔適正な事務処理〕 各種補助金の交付に関し、実績報告書等に基づき事業内容を十分点検精査し、経済効果を考慮の上で適正な執行に努められたい。		各種補助金の交付については、行政の立場から指導及び助言を行い、運営内容や事業内容を十分精査し、事業の必要性と事業効果を鑑みながら、見直しも含めて適正な執行に努めていきます。

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
産業振興部	浜島磯体験施設「海ほおずき」	3	【観光振興】 施設のPRや事業内容等も工夫され努力されているが、季節や天候に左右されない事業を盛り込むなどし、年間を通して誘致できる質の高い事業運営に努められたい。		年間を通して誘致できる質の高い事業運営については、料理体験、水産加工体験を中心として、季節を感じる地域の新鮮な食材を利用した新たなメニューの開発など、運営委員会等ともよく協議しながら実施する方向で検討中です。
産業振興部	ともやま公園事務所	3	【観光振興】 今後も関係機関と連携を図り、活動プログラム等を充実させるなどし、年間を通じた集客力の高い事業を推進されたい。		海ほおずき、志摩自然学校と連携し、団体客の自然体験を進めています。また、大阪地区の大手旅行会社の教育団体旅行に営業を行い、修学旅行、大学等のスポーツ合宿、体験研修等の誘致を実施しました。さらに、滋賀県内の小学校にも修学旅行の誘致を行いました。なお、スポーツ合宿については、すでに数件の予約をいただいたところです。
建設部	都市計画課	3	【収納対策の強化】 市営住宅使用料の収入未済額については、口座振替の推進、督促状及び完納指導通知を郵送する等努力されている。今後も引き続き収入未済額の解消に努められたい。		今後は、滞納者、未納者別に 納付誓約書どおりに家賃を納めている者 うっかり忘れの者 悪質な者の整理をし、悪質な者を中心に訪問、呼び出しをするなどの方法により、収入未済額の解消に努めていきたいと考えています。しかし、通常業務をこなしながらの徴収対策強化には限界があるため、現状について見直しを検討する必要があるのではないかと思います。
建設部	建築課	3	【事業の推進】 木造住宅耐震診断支援事業及び耐震補強補助事業については、事業の目的及び効果について広く周知徹底され、積極的かつ効果的な事業推進に努められたい。		従来から行っている広報やケーブルテレビ等による周知に加え、平成20年度から耐震診断については、昭和56年以前の木造住宅所有者等に対しパンフレット、申込書を郵送することにより耐震診断を促進します。また、耐震補強補助については、耐震診断を受けられた方に対し無料相談会の案内を郵送し、希望者に対して専門家による相談を実施することにより、補強工事への着手を促す予定です。
教育委員会	教育総務課	3	【収納対策の強化】 奨学金の償還金収入未済額の回収に関しては、引き続き積極的な取り組みを要望する。		奨学金貸与時の審査については、収入未済を防げるよう厳格な審査と保証人を付ける等の基準を検討中です。これまでの収入未済額についても、電話と戸別訪問による活動で額を減らせるよう取り組んでいます。
教育委員会	スポーツ食育課	3	【収納対策強化】 一部の学校で給食費の滞納が見られ、その滞納整理に鋭意努力されている。当課においても夜間徴収等を行い積極的に対処されているので、その成果を期待する。滞納額については、引き続き学校及び給食センターと連携し解消に努められたい。		滞納額の解消については、引き続き夜間徴収等を行うとともに学校での徴収の取組強化を図り、また、今後の未納の発生を防ぐ早急な対応についての連携体制を検討中です。

合 計 18 (措置済み) : 2項目
 (実施中) : 8項目
 (検討中) : 7項目
 (未措置) : 1項目

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は として理由
総務部	地 域 防 災 室	4	[自主防災組織の育成] 防災訓練については、既に一部の地区において独自に自主防災訓練を始めているので、こうした活動が市全体に波及するよう対策を講じられたい。		東海地震、東南海・南海地震等の大規模災害が発生した場合、志摩市全体が同時に被災することから、平成17年度からメイン会場を中心とし、各自治会においては地区分散会場として訓練に参画しています。平成19年度は、市内34地区で9,719名の参加がありました。また、独自の訓練については、地震体験車や講師派遣の手配等の支援を行っており、今後も希望の自治会があれば可能な範囲で支援を行っていきます。
総務部	契 約 課	4	[入札契約制度の改革推進] 入札制度の一部改正が試験的に実施されているが、今後も市民から信頼される入札契約制度の改革推進に努められたい。		入札制度については、特に透明性の確保、工物品質の確保という観点から、条件付一般競争入札及び総合評価方式の試行実施などの制度改革を予定しています。(平成20年5月入札分から)
総務部	収 税 課	4	[収納対策の強化] 未収金対策検討委員会の設立により、市全体で各種滞納の取り組みは前進しているため、引き続きその活動に期待する。		未収金の要因と考えられる多重債務者問題について、地域司法書士会との連携を図り、相談窓口の整備を行ったところですが、今後も多重債務者の掘起しや生活再建に努めなければならないと考えています。また、生活の多様化などからコンビニ収納及びクレジット収納などの収納窓口の拡大についても、今後検討していかなければならないと考えています。
企画部	企 画 政 策 課	4	[改革の検討] 歳入については新たな財源の確保に努められたい。また、歳出においてはスクラップアンドビルドの理念に基づいて、限られた財源を有効活用するための改革を検討されたい。		新たな財源については、現在、市の印刷物への広告収入を見込んでいますが、今後も財政課や担当課と協議し検討していきたいと考えています。 歳出については、スクラップアンドビルドを原則とし、枠配分方式による予算編成を導入していますが、今後も財政課と十分協議し、総合計画実施計画に基づき事業を精査し実施していきたいと考えています。
生活環境部	清 掃 課	4	[安全対策] 不法投棄の増加は社会的な問題であるが、関係者との連絡を密にして引き続き対応に努められたい。なお、各清掃施設や最終処分場、火葬施設等老朽化が進んでいる中で、施設等で従事する職員においては、事故防止や安全確保を心がけるとともに、健康管理にも十分留意されたい。		不法投棄については、引き続き関係者と連携し対応していきます。職員の安全確保についても引き続き留意します。
産業振興部	農 林 課	4	[農林業の振興] 今後も優良農地の保全確保に努めるとともに、新規就農者育成や定年退職者の帰農志向に対応する事業等を関係機関と連携のうえ充実させるなど、就農しやすい環境づくりに努め、自給率の向上におよぼす取り組みを期待する。		県普及センターやJAと連携し「農業を始めませんか」事業を継続実施しています。第2期生2名が新たに就農し、市の仲介で協力協定された長沢地区を中心に、約10反の農地に準人いもを主とした作付けに取り組んでいます。また、「営農相談会」を市内6箇所で開催し、新規就農希望者の相談を受けました。しかし、今後事業の展開をすすめるには農地確保が必要であり、本年度農業委員会が実施している農地パトロールデータを活用し、優良農地の確保と貸し出し農地希望者の把握に努めたいと考えています。
産業振興部	水 産 課	4	[水産業の振興] 自立的かつ継続的に発展できる水産業を目指すため、漁場の環境整備や水産資源の管理等の取り組みに、引き続き努められたい。		引き続き、漁場環境整備や資源管理等の取り組みを推進します。
産業振興部	商 工 課	4	[広報の有効活用] 市民が悪徳商法等の被害に遭わないよう、ケーブルテレビや防災無線放送を活用し積極的に対応されているので、引き続き関係機関と連携し的確な対応を望む。		今後も引き続き、市民に対して悪徳商法等に関する啓発と情報の提供に努めていきます。
産業振興部	観 光 戦 略 室	4	[誘致活動の継続] 関東方面の学校を対象とし修学旅行を誘致した結果、その成果が現れてきているので引き続き積極的に誘致活動を行われたい。今後も旅客増員のための新たなプランを期待する。		学生団体の誘致については、現在、伊勢志摩観光コンベンション機構を核として、伊勢志摩学生団体誘致委員会が組織されており、官民一体となったさまざまな取り組みを実施しています。平成19年度は、セールスツール(ガイドブック)を基に、関東方面の中学校へのセールスの実施、関西方面においては大阪市中学校校長会との意見交換会等を実施しこれに参加しました。修学旅行の誘致成果は3年目以降に現れてくることから、今後も積極的な誘致活動を行っていきたくと考えています。
建設部	建 設 整 備 課	4	[道路及び河川等の整備充実] 道路及び河川排水路整備等については、鋭意努力されているところであるが、地域の活性化と市民の安全で快適な生活環境を実現するため、引き続き地域に密着した整備改良に努められたい。		道路及び河川排水路整備等については、現在も引き続き地域に密着した整備改良に取り組んでいます。
上下水道部	水 道 課	4	[収納対策の強化] 水道使用料については、検針及び徴収等の業務委託を行い、営業未収金(過年度分)を増やさぬよう収納体制の強化を図られているので、今後の結果に期待する。		現年度未収金の減少に努め、過年度未収金を増やさぬよう努めます。

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

所属部	所 属 課	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は ・ とした理由
病院事業部	病院事業部	4	[安定した医療サービス] 偏在化による医師不足が全国的な問題となっているが、市立病院統合による大王病院の増改築、それに伴う職員の異動など、病院事業部を取り巻く状況も急激に変化している。限られた財源の中、市民の期待に応えられる安定した医療サービスが供給できるよう期待するものである。		病院統合に伴い職員の適正化、経費の節減に努めます。
教育委員会	学校教育指導課	4	[安全確保の継続] 不審者については、家庭や地域との連携によりスクールガードの体制が確立し、各地区においてもその取り組みが浸透してきたことで、昨年と比較するとその情報も半数近くに減っている。継続的な取り組みが有効だと考えるので、引き続き子供への安全教育や安全確保に努められたい。		自治会や育成会等と連携したスクールガード組織を立ち上げている学校は、小学校においては21校中12校、中学校においては11校中4校ですが、未組織の学校においてもPTA組織を基盤として巡回をしたり、文書による注意喚起等を行なっています。また、継続して警察署との連携による防犯教室を実施し、安全教育にも力を入れています。
検査室	検査室	4	[検査の向上] 公共事業費の減少傾向が続く中で、良質な社会基盤整備を推進し後世にその資産を引き継ぐために、工事監督、検査の適正化、施工状況の評価等、指導に努められたい。		志摩市における公共工事の品質確保が、豊かな市民生活の実現、その安全の確保及び環境の保全に寄与するものであり、現在及び将来の世代にわたる市民の利益であることから、今後も工事監督、検査の適正化、施工状況の評価や指導に努めていきます。

合 計 15 (措置済み) : 2項目

(実 施 中) : 11項目

(検 討 中) : 2項目

(未 措 置) : 0項目

平成19年度財政援助団体監査結果に基づき講じた措置状況調査表

監査区分1=指摘事項、2=注意事項、3=検討事項、4=意見

措置区分 = 措置済、 = 実施中、 = 検討中、 = 未措置

団体名	監査 区分 1~4	内 容	措置 区分 ~	措置内容の概要、又は ・ とした理由
志摩市観光協会	2	決算書の記載について、一部不備な箇所が見受けられたので、適切に事務処理され改善されるよう要望する。		決算書の様式を一部変更することにより、平成19年度分から適正に記載できるよう改善いたします。